KSRP 北九州学術研究都市
Kitakyushu Science and Research Park

北九州学術研究都市
大学研究シーズ集

(公財) 北九州産業学術推進機構
Kitakyushu Foundation for the Advancement of Industry, Science and Technology
FAIS

色覚や光環境に応じた最適配色設計

色覚特性や利用者ニーズに対応したデジタルサイネージ上の配色

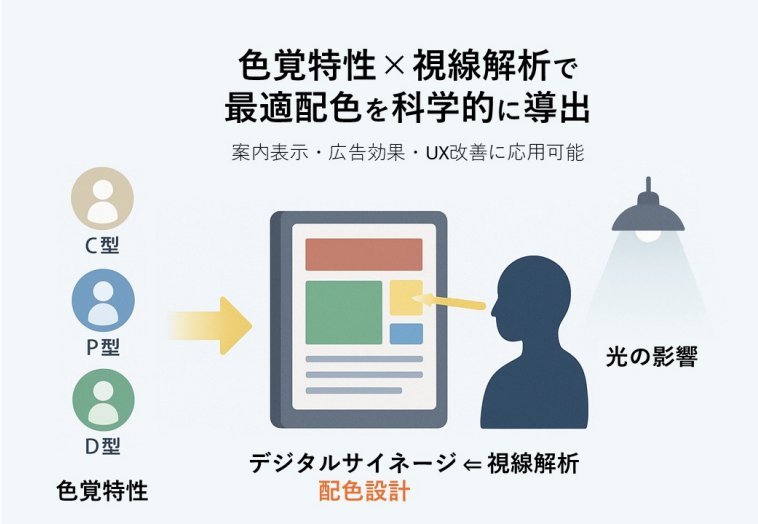
研究課題

【課題橋渡しガイド】
■AIによる画像認識・物体検出 ■ビッグデータ解析・活用手法 ■VR/ARによるリアルタイム制御
■顧客ニーズ把握・整合 ■ＡＩ・ビッグデータの活用 ■ESG・SDGs経営

デジタルサイネージ上で、色覚特性や光環境に配慮した最適な配色計画が必要である。

私の研究

【研究キーワード】
■色覚 ■デジタルサイネージ ■配色計画 ■光環境 ■視線解析 ■ユーザーエクスペリエンス（UX）

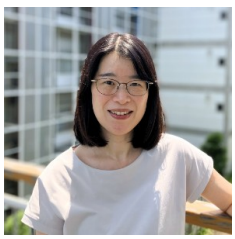


【とっておきの一枚！】
研究の構造と応用イメージ

【技術コンセプト】
物理的な色差に加え、利用者の視線や注視時間を解析し、視覚特性に応じた最適配色を導出する。
案内表示や広告効果、UX改善への応用も可能。

【研究内容】
本技術は、利用者の色覚特性や光環境を考慮したデジタルサイネージの配色設計を可能にする。色差に加え、視線方向や注視時間の解析を組み合わせることで、実際の利用シーンで「どの情報が見やすいか」や「どの情報に興味があるか」を科学的に検証できる。商業施設や公共空間での案内表示の最適化や広告効果測定、UX改善にも活用でき、将来的には利用者に応じて表示内容が動的に変化するインタラクティブなサイネージ設計にも展開可能である。

研究者



【プロフィール】
北九州市立大学国際環境工学部・大学院国際環境工学研究科
建築デザイン学科（空間デザイン）
福田　裕美（フクダ　ユミ）